# SPring-8 運転・利用状況

国立研究開発法人理化学研究所 放射光科学研究センター

#### ◎2020年9~12月の運転実績

SPring-8 は 9 月 25 日から 12 月 15 日までセベラ ルバンチ運転で第4サイクルの運転を実施した。第4 サイクルではビームライン安全インターロック発報 によるビームアボートがあったが、全体としては順調 な運転であった。総放射光利用運転時間(ユーザータ イム) 内での故障等による停止時間 (down time) は、 第4サイクルは約0.1%であった。

#### 1. 装置運転関係

#### (1) 運転期間

第4サイクル (9/25 (金) ~12/15 (火))

## (2) 運転時間の内訳

第4サイクル

運転時間総計 約 1,945 時間 ①装置の調整およびマシンスタディ等 約313時間 ②放射光利用運転時間 約1,630時間 ③故障等による down time 約1時間 ④フィリング変更時間 約1時間 総放射光利用運动間 (ユーザータイム = ② + ③)+ ④) に対する down time の割合(\*1) 約0.1%

### (3) 運転スペック等

第4サイクル(セベラルバンチ運転)

- 4 bunch train  $\times$  84 (B)
- $\cdot$  11/29 filling + 1 bunch (H)
- 203 bunches (A)
- · 203 bunches (A)
- $\cdot$  11/29 filling + 1 bunch (H)
- 11 bunch train  $\times$  29 (C)
- $\cdot$  1/7 filling + 5 bunches (D)
- $\cdot$  2/29 filling + 26 bunches (E)
- $\cdot$  2/29 filling + 26 bunches (E)

- ・入射は電流値優先モード(2~3分毎(マルチバ ンチ時) もしくは20~40 秒毎 (セベラルバンチ 時)) の Top-Up モードで実施。
- ・蓄積電流 8 GeV、~100 mA

## (4) 主な down time の原因

- ・BL01B1 安全インターロックによるアボート
- 2. 利用関係(JASRI 利用推進部集計)

#### (1) 放射光利用実験期間

第4サイクル (10/2 (金) ~12/14 (月))

# (2) ビームライン利用状況

稼働ビームライン

共用ビームライン 26本 専用ビームライン 18本 理研ビームライン 13本 第4サイクル(暫定値)

共同利用研究実験数 778件 共同利用研究者数 3,400名 専用施設利用研究実験数 508 件 専用施設利用研究者数 1,738名

## ◎2020年12~2021年1月の運転実績(停止期間)

SPring-8 は 12 月 16 日から 1 月 16 日まで冬期点 検調整期間とし、加速器やビームラインに係わる機器 の改造・点検作業、電気・冷却設備等の機器の点検作 業を行った。

(冬期点検調整期間中の主な作業(計画))

- (1) 入射器関係(Li、Sy、XSBT)
  - · XSBT 真空調查
  - ・XSBT 電源、SSBT 電磁石ドアインターロック変更
  - · 定期点検等

## (2) 蓄積リング関係

- · RF エージング
- · 運転前連続通電作業
- ・電磁石、電磁石電源等定期点検
- ・偏向電磁石絶縁ホース交換
- 真空系及び冷却水関連作業、調整
- ·LLRF 系調整、電力測定
- ・チューナーコントローラ交換
- ・アークセンサ回路構築
- ・モニタ関連ケーブル敷設
- ・MTCA.4 ファームウェア更新
- ・ID 作業及びメンテナンス、ID25 関連作業
- ・FE 作業及び冷却水配管工事、駆動系検査
- ·BL改造工事 (BL20B2、BL35XU)
- ・BLインターロック工事、検査
- (3) ユーティリティ関係
  - · 電気設備保守点検
  - · 冷却水設備保守定期点検
  - 空調用設備保守点検
  - · 消防設備等点検
- (4) 安全管理関係
  - ·放射線監視設備定期点検
  - ・特例区域設置
  - ・放射線モニタ更新工事
  - ・その他作業及び点検
- (5) その他
  - ・蓄積リング棟他 LED 化更新 (実験ホール、長尺BL実験施設)

## ◎2021年1~2月の運転予定

SPring-8 は 1 月 17 日から 2 月 20 日までセベラル バンチ運転で第5サイクルの運転を予定している。

2月21日から3月30日まで年度末点検調整期間 とし、加速器やビームラインに係わる機器の改造・ 点検作業、電気・冷却設備等の機器の点検作業を行 う予定である。

第5サイクルの運転実績については次号にて掲載 する。

(\*1) down time の割合に④フィリング変更時間は 含まない。